

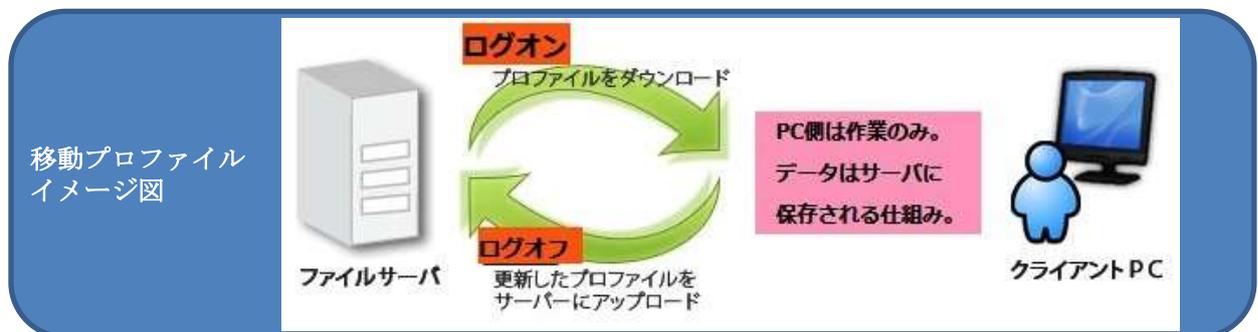
学内パソコン： 「移動プロフィールシステム」の使用について

2019/03/01

学内パソコンは、ログインの際、サーバにアクセスし、個人認証後に個人固有のデスクトップ環境とデータを読み込むシステムを導入しています。

これらのシステムでは、ユーザは学内どのパソコンでもログインができ、データはパソコン本体ではなく、サーバに保存されるため、特定のパソコンを使用する必要がありません。

*「移動プロフィール」システムでは、ログオフ時にサーバと再接続しデータが更新されるため、正常にログオフしないとデータが保存されない場合があります。



注意事項

- データ保存量が多いと起きる症状
 - ・ログオンに時間がかかる。ログオンできない。
 - ・パフォーマンスが遅い。
 - ・保存できない、誤動作等が起きる。
- 解決策
 - 1) データ量を確認し、300MB 以下に整理する。
 - 2) 300MB を超える場合は、「Google ドライブ」にデータを保存する。



ヒント 個人所有パソコンと、学内パソコン(移動プロフィールシステム)の違いは…?

「移動プロフィールシステム」を使用している PC では、まず起動時に、

- ① 学内サーバーにアクセスし、ユーザー名とパスワードを認証する。
- ② 個人固有の保存データをサーバから読み込む。
- ③ ウィルス対策ソフトが動作する。 …という作業を行う必要があります。

そのため、個人所有パソコンと異なり、起動するのに時間がかかるという特徴がありますが、安全な PC 環境を保つために必要不可欠なものとしてご理解ください。

1. ログオン&シャットダウン

1. 電源 ON >以下の画面が出るまで待ちます。

下記の画面で、ユーザ名、パスワードを入力します。



2. ログオンすると以下のような「個人のデスクトップ」画面が現れます。(ここまで約2分)

ここで、様々なアプリケーションが使用できます。

(* Word、Excel、PowerPoint、画像編集、音声・動画再生、他)

下の画面が出てから作業を始めてください。(データ作成・保存、USBメモリの挿入、DVDの挿入等)



【注意事項】

- データは学内サーバの個人領域に保存されます。(データ合計 300MB まで)
- それ以上データを保存したい場合は、「Googleドライブ*」を利用してください。
* 大学 Gmail にログインすると使用できます。詳細は、電算センターHP>「[Googleドライブへの保存方法](#)」
- USBメモリは壊れるとデータを復活できません。データは必ずマイドキュメントやデスクトップに保存してから編集してください。

3. 作業終了後は、画面左下のスタートボタン  をクリックし、「シャットダウン」をクリックして電源を落とし終了します。